

定期歯科検診 を受けましょう

歯を失う一番の原因である歯周病は、痛みがほとんどないまま進行し、歯の動揺などの自覚症状が現れる頃には、重症になっていることも少なくありません。そのため、かかりつけ歯科医で定期的に歯科検診を受け、歯石除去な



どの適切な予防処置と治療を受けることが必要です。また、入れ歯も使用するうちにすり減ったり、合わなくなったりします。定期的に入れ歯や咬み合わせの状態のチェックを受けましょう。



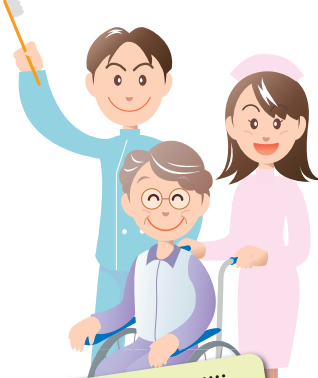
入れ歯安定剤よりは、
まずは歯科医師へ

かかりつけ歯科医は、継続的に歯と口の健康を支援します。

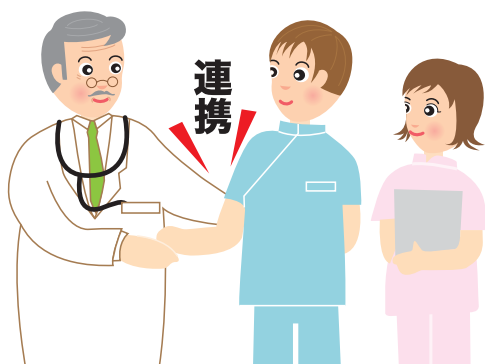
- 継続的に口腔の状態を管理し、適切な治療や予防処置を行います。



- 病気や介護が必要な状態になったときでも歯や口の相談に応じます。自宅を訪問して歯科診療を行うこともできます。



- 必要に応じて、病院の紹介や専門診療科との連携を行います。



「茨城県歯と口腔の健康づくり8020・6424推進条例(22.11.8施行)」に『県民は、かかりつけ歯科医の支援を受け、定期的な歯科検診を受け、定期的な口腔の健康づくりに取り組むよう努める』と定められています。80歳で20本以上、64歳で24本以上の歯を保ち、健康で生き生きとした生活を送るため、かかりつけ歯科医をもち、歯と口腔の健康を守りましょう。